

# 指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

## 1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 2 年度)

施設の名称	東大阪市立市民多目的センター	指定期間	30 年度～	4 年度
		指定の方法	単体施設を指定管理	
施設所管課	社会教育部 社会教育課	連絡先	06-4307-4690	
設置目的	生涯学習の振興に寄与し、市民の文化的教養の向上に資するため。			
施設内容・業務内容等	貸室業務、施設管理業務、自主事業			
指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス	連絡先	050-3733-5544	
人員体制	正規職員	6 人	パート・アルバイト	4 人 その他 人

## 2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
管理形態	その他	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	—	284	282	314	310
指定管理委託料(千円)	—	34,342	31,483	31,870	32,286
利用状況指標	1 年間使用件数(件)	—	4,435	5,756	補足説明 H30年度はH30年5月1日～H31年3月31日までの実績、令和2年3月2日～5月22日までは臨時休館
	2 年間稼働率(%)	—	43	57	補足説明 H30年度はH30年5月1日～H31年3月31日までの実績、令和2年3月2日～5月22日までは臨時休館
	3 年間登録団体数(団体)	—	484	704	補足説明 H30年度はH30年5月1日～H31年3月31日までの実績、令和2年3月2日～5月22日までは臨時休館

### 3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が中間点以上、  
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。  
 「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
<b>A 行政視点</b> 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	<b>A</b>	協定書や仕様書のとおり事業を実施しており、自主事業として新たに「TAMOKUギャラリー」を実施し、利用者の発表の場を設けることで生涯学習の活性化につながった点が評価できる。また、限られた予算の中で創意工夫を凝らし、地域の学習拠点としての役割を果たすとともに、災害発生時の避難場所の想定や自治会等との連携を深めるために、相互関係を築くよう努めることで、市民の安全確保が図られている。今後も、多くの人に利用され愛される施設となるよう努めていただきたい。
<b>B 管理・運営能力</b> 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	<b>S</b>	施設や設備についての問題は特になく、環境整備に関しては、職員自ら会議室等の部屋を清掃することやラウンジのレイアウトを工夫したり、利用者が快適に過ごしやすい環境づくりに努めている。また、防犯対策についても、整備されたマニュアルのとおり人員・予算等の資源を適切に管理している。新型コロナウイルス感染症対策については、市の方針に沿ってマニュアルを整備し、感染拡大防止に努めている。
<b>C サービス</b> 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	<b>S</b>	スタッフ研修等に力を入れたことや、外国人利用者が来館した際スムーズに対応できるよう多言語翻訳機を導入することで、利便性の向上や交流促進へつなげた点が、幅広い利用者に対して平等な利用の確保に努めている。
<b>D 市民視点</b> 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	<b>S</b>	幅広い利用者の声があるものの、その場に応じて柔軟な対応を行なっていたことで、利用者アンケートでも概ね満足いただいている。また、ホームページのアクセス数も昨年より増加していることや、ユニバーサルデザインに沿ったホームページの視認性の配慮により幅広い方が利用しやすいよう、市民視点に立った施策に努めている。今後は、一部ホームページの多言語化対応についても検討いただきたい。
<b>E 効果・効率性</b> 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	<b>A</b>	普段、学びに触れたり施設に足を運ぶ機会が少ない方が利用しやすいように、季節ごとに地域活性化へ寄与する取組として大きなイベントを開催し、提案書や施設目的に沿った自主事業を実施している。改善事項としては、稼働率が昨年と比べ向上しているものの依然として目標値に達していないことが挙げられるため、施設の利用につながるような手法を引き続き模索していただきたい。
<b>F 法令等遵守</b> 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	<b>S</b>	個人情報の適切な保護を促進するためJAPHICマークを取得しており、法令や各種規則等の理解に対する積極的な姿勢があり、職員間での共有も十分に図られている。今後も引き続き、情報セキュリティに関する体制をより一層確立するとともに、利用者を尊重したプライバシーの保護を配慮することに努めていただきたい。
<b>課題への対応 今後の取組</b>	<b>最終評価 (任意設定)</b> <b>S</b>	オープンから2年が経過し、指定管理者による積極的な広報や自主事業等への取組により利用者は定着しているところではあるが、依然として目標稼働率には達していないため、達成に向けより多くの方に利用していただけるような手法を引き続き模索していただきたい。